

テレワークの取組概要

企業/団体名 | 富士水質管理（株）

事業内容 | 給排水設備・浄化槽
メンテナンス

設立 | 1974年12月24日
（創業50年）

従業員数 | 76人

所在地 | 東京都世田谷区

資本金 | 1,000万円

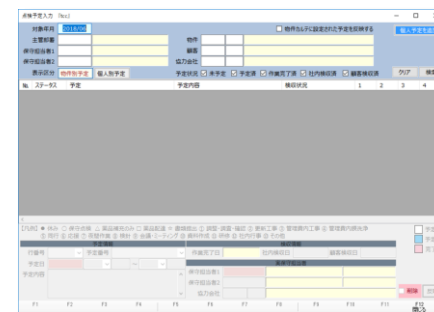
■導入経緯

建設企業が“身の丈DX”でインフラクライシスに挑む

■利用ツール

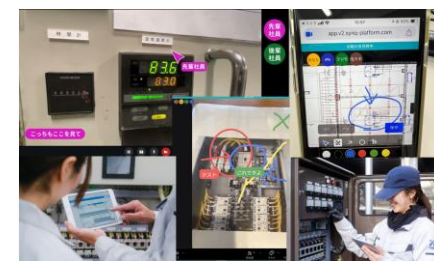
①点検ツールの開発

これまでアナログで対応していた浄化槽の保守点検の管理をDX。3万件の現場・6千社に渡る顧客を一元管理できるツールを全社員が時間場所に縛られずに活用している。



②ビデオリモートアプリ

ベテラン社員が現場に行かずとも全国の若手社員に作業方法を指示



■特徴

- ・フルリモート勤務が難しいエッセンシャルワーカーだが、部分的なDX化だけでも生産性を大きく上げる事が出来ている。
- ・上記ツールに蓄積されるデータを基に、経験と勘に頼らないデータドリブンな経営を推進中。
- ・業務負担軽減をメリットに捉えられ、リリース後から実施率100%

テレワーク活用による効果 導入・活用時の課題と対応策

**DX化により生産性向上 & 多様な人材からの応募増を実現
様々なデータが蓄積されていくことにより、将来的なAI活用の土壌も整う**

業績

生産性がUPし
最高業績を更新中



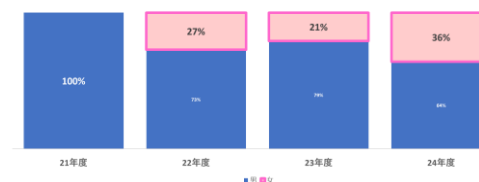
残業時間・人件費

ミス撲滅によって
コスト削減効果(年)

-421時間
-100万円以上

女性技術者の割合

働きやすい環境が評価され
業界平均以上の女性割合に



導入にあたっての課題と対応策

・予算が無い

⇒IT補助金も活用し大きなリスクを負わずともDX化を実現

・ノウハウが無い

⇒自治体や国のサポート制度を活用し専門家の支援を受けながら推進

テレワーク導入・活用の成功要因とアドバイス

当社も出来ていない事はまだまだ多々ありますが、
中小企業だからこそ限られたリソース内で、一歩ずつトライアンドエラーをするしかありません。
大事なことは無いものねだりではなくて、あるもの探し。

潤沢な予算がなくてもやり切れる事はたくさんあります！

1

建設業こそ今から
働き方改革

2

身の丈DX
からでOK

3

国の制度を
活用する

